

「地域で支える医療」

公立病院の統合・縮小、医師・看護師の人員不足等、市区町村が抱える医療の問題は年々深刻になってきています。このセミナーは、市区町村長、市区町村議会議員及びNPOや住民組織の代表者等を対象とし、「どのようにして住民・医療機関・行政がともに地域医療を支えていくか」をテーマとして実施いたします。

【研修のポイント】

- ・「地域で支える医療」を模索・実践している市区町村・団体からの事例報告や講師の講義により、講師と参加者が情報を共有し、共に考えます。
- ・地域の実情にあったより良い地域医療を目指し、参加者が各自治体に戻って提案可能な「住民との協働アクションプラン」作りに、それぞれの立場から取り組んでいただきます。

開催要領

日 程 平成24年8月9日(木)～8月10日(金)〈2日間〉

場 所 全国市町村国際文化研修所
滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号(JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分)

対 象 ①市区町村長、もしくは副市区町村長
②市区町村議会議員(議会事務局を通じてお申し込みください。)
③今回のテーマに関連して、市区町村や医療機関等との協働実績をお持ちのNPO・住民組織の代表者※等、もしくは、地域医療機関の代表者等
※の方のお申込に際しては、裏面「受講申込書」に協働実績の記載をお願いします。

募集人数 24人 市区町村長等、市区町村議会議員、NPO・住民組織の代表者等もしくは地域医療機関の代表者等 各8名を予定
○募集人数を大幅に上回るお申込をいただいた場合には、「申込時アンケート」に基づく選考とさせていただきます。また、同一地域から①首長、②議員、③NPO等の三者がそろってお申込される場合には、優先させていただきます。なお、受講者の決定については、他の研修・セミナーの申込・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
○申込に際し、「申込時アンケート」(下記「申込方法」参照)にお答えいただきます。(アンケート回答の内容の優劣は選考の判断材料ではありません。より多種多様な事例をお持ちの方々にご参集いただくよう選考します。)
○このセミナーと日程が重なる他の研修を受講される方は、このセミナーを受講することができません。あらかじめご了承ください。

宿 泊 全国市町村国際文化研修所宿泊棟(宿泊型研修)

経 費 7,300円(納入方法等につきましては、別途受講決定通知書によりお知らせいたします。)
上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。

申込期限 平成24年6月21日(木)まで

申込方法 ○裏面の受講申込書により、全国市町村国際文化研修所教務部まで、FAX(077-578-5906)によりお申し込み下さい。(今回の研修では、「Web申込み」はご利用いただけませんので、ご注意ください。)
○申込書と同時に「申込時アンケート」の回答もご提出ください。「申込時アンケート」の回答のないお申込は無効となりますので、ご注意ください。
※JIAMホームページ(<http://www.jiam.jp>)の「研修の事前課題等」からダウンロードしてください。
※申込時アンケートは、FAXまたはメール(メールアドレスは、申込時アンケートに記載しています)でお送りください。
○市区町村議会議員の皆様は、議会事務局を通じてお申し込み下さい。

事前課題 事前に、皆様の地域における医療の現状などをご提出いただく事前課題に取り組んでいただきます。回答内容は、情報交換やディスカッションにおいて議論の対象とする想定自治体の選定に使用いたします。詳細は、受講決定通知送付時にお知らせします。

問い合わせ先

財団法人 全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号 TEL 077-578-5932 FAX 077-578-5906

ホームページ <http://www.jiam.jp> E-mail: kenshu@jiam.jp

JAPAN
INTERCULTURAL
ACADEMY
OF
MUNICIPALITIES

全国市町村国際文化研修所

8/9

(木曜日)

11:00~

入寮受付・昼食

12:10~12:40

開講・日程説明・入寮オリエンテーション

12:40~13:30

課題提起

○基調報告

「地域医療の課題と方向性」

自治医科大学地域医療学センター長 梶井 英治 氏

13:45~15:35

全体ディスカッション

○事例報告

『トップマネジメントセミナー「地域が支える医療」を

みんなで考えるセミナー』参加団体の事例から～

・兵庫県西脇市における取り組み

「地域医療を守ることは 地域を守ること」

地域医療懇談会 代表 富原 均 氏

兵庫県西脇市議会 議長 池田 勝雄 氏

・群馬県渋川市における取り組み

群馬県渋川市議会 議員 猪熊 篤史 氏

【案内役】 自治医科大学地域医療学センター助教 神田 健史 氏

15:50~18:10

グループディスカッション1

基本テーマ：地域の実情にあったより良い地域医療を目指して

～住民との協働アクションプラン～

自治医科大学地域医療学センター長 梶井 英治 氏

自治医科大学地域医療学センター助教 神田 健史 氏

○ディスカッションの進め方

○グループディスカッションI

グループに分かれて、事前課題等を活用しながら情報交換を行っていただき、情報交換・議論の対象とする想定自治体を選出していただきます。

○グループディスカッションII

講師の指導のもと、グループで、想定自治体における課題解決の検討等を行い、アクションプランを策定していただきます。

18:30~19:45

～車座セミナー～

講師にもご参加いただき、夕食をとりながら交流・意見交換を行っていただきます。・・・自主研究・・・

8/10

(金曜日)

8:30~11:30

グループディスカッション2

基本テーマ：地域の実情にあったより良い地域医療を目指して

～住民との協働アクションプラン～

自治医科大学地域医療学センター長 梶井 英治 氏

自治医科大学地域医療学センター助教 神田 健史 氏

前日に引き続き、講師の指導のもと、グループに分かれてアクションプランの策定を行っていただきます。

11:30~12:30

昼食

12:30~14:45

プラン発表・意見交換・講評

基本テーマ：地域の実情にあったより良い地域医療を目指して

～住民との協働アクションプラン～

自治医科大学地域医療学センター長 梶井 英治 氏

自治医科大学地域医療学センター助教 神田 健史 氏

各グループで策定したプランについて、行政・議会・NPO合同での住民説明会や記者発表を想定して発表を行っていただきます。その後、意見交換を行い、講師から講評をいただきます。

14:45~

閉講挨拶・諸連絡

講師紹介

自治医科大学地域医療学センター長 梶井 英治(かじい・えいじ)氏

鳥取県出身。昭和53年に自治医科大学を卒業。鳥取県立中央病院でのローテーション研修を経て、地域医療に従事。その後、母校に帰り、幅広い研鑽を積み、平成10年に地域医療学教授、平成13年から総合診療部長を兼務し、平成20年4月より地域医療学センター長に就任。現在、総合医の育成、そして、地域医療に関わる研究活動に従事しながら、地域医療の充実へ向けて地域における啓発活動に取り組んでいる。厚生労働省地域医療再生計画に係る有識者会議、総務省定住自立圏構想の推進に関する懇談会等の委員を務める。

自治医科大学地域医療学センター地域医療学部門助教 神田 健史(かんだ・たけふみ)氏

平成11年自治医科大学卒業。新潟県福祉保健課にて新潟大学、新潟県立中央病院での研修後、佐渡市立両津病院、佐渡市立相川病院等、離島、へき地で6年間診療に従事する。へき地に勤務中より、首長、議員、NPO団体関係者と連携し地域医療の充実に努力。平成20年、9年間の義務年限終了後、自治医科大学地域医療学センターに戻り現職。全国各都道府県各市町村での地域医療充実のための活動を精力的に行っている。平成22年から厚生労働科学研究班「都道府県へき地保健医療計画策定支援とその実施に関する研究班」に属し、都道府県を直接訪問しての技術的助言など画期的手法を用いて、国と都道府県とのパイプ役を果たしている。

事例報告団体の地域医療に対する取り組みの紹介

・兵庫県西脇市(人口約44,000人)

平成19年、市立西脇病院の小児科医が一人になり、入院診療が出来なくなる。この現状を一人でも多くの人に知ってもらうことと、一人で頑張っているお医者さんの負担を少しでも減らすために出来ることはないかと考え、西脇市で子育てをしているお母さんたちが「市立西脇病院小児科を守る会」を発足させる(現在「西脇小児医療を守る会」)。また、地元医師会・市民・行政から成る地域医療検討会が中心となり、市立西脇病院の医師や看護師、職員とともに、市立病院支援策を検討するとともに、様々な取り組みをすすめる。

平成24年に「地域医療を守る条例」を制定し、市・医療機関・市民の協働による持続可能な医療体制の構築を行う。

・群馬県渋川市(人口約84,000人)

国の医療改革により平成15年に開院した渋川総合病院の医師・看護師不足が顕著になり、渋川圏域の医療に対する不安や前橋医療圏等への依存が大きくなる。平成21年、渋川総合病院改革プランが策定され、県関係者、渋川地区医師会、会計士、税理士など10名で構成する渋川総合病院点検・評価委員会によって毎年度点検・評価されてきた。

平成27年に国立病院機構西群馬病院と渋川総合病院との再編統合による新病院開設を予定している。

フォローアップ

9月以降(平成24年度中)トップマネジメントセミナー終了後、ご参加いただいた皆様、引き続きプランの検討や実施に向けた活動を進めていかれることを支援する次のフォローアップを実施します。

- ・プラン策定等メール指導
- ・出張フォローアップ
- ・メーリングリスト (詳細は、研修中に説明いたします)

JIAMメールマガジンのお知らせ

JIAMでは、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。

夏期における軽装について

JIAMでは、地球温暖化防止及び省エネルギーに資するため、夏季の期間(6月1日~9月30日)は、「ノー上着・ノーネクタイ」などの軽装での受講を推奨しており、職員も軽装で執務しております。公務研修の場における服装として品位が保てる軽装で受講してください。

〈フォローアップの活用例〉

JIAMで実施した「トップマネジメントセミナー」の「フォローアップ」を活用した市民集会はこれまで4回開催されています。

- 平成21年度 愛知県津島市
- 平成22年度 広島県神石高原町
- 平成23年度 兵庫県西脇市
群馬県渋川市

JIAMの「トップマネジメントセミナー」参加者が、地域医療について、住民とともに考える場として実施されており、まさしくJIAM研修が実践につながった内容でした。

研修所の所在地

研修所までの交通のご案内

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



◎上記については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。

なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページ(<http://www.jiam.jp>)をご覧ください。

◎受講者による授業中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。

◎JIAMでは、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。



FAXにてのお申込は
矢印の方向にて

平成24年度 JIAM特別セミナー等受講申込書			
研修名 及び時期	<p>平成24年度 トップマネジメントセミナー「地域で支える医療」</p> <p>平成24年8月9日(木)～8月10日(金)</p>		
市区町村コード番号			※全国市町村要覧に記載のコードを6桁で記入してください。 (例：12345-6の場合、123456と記入)
団体名	都 道 府 県	市 区 町 村 組 合	
所在地	〒	申込み手続 の担当課名	
		担当者名	
		電話番号	
		FAX番号	
		E-mail	
【NPO等の方】 今回のテーマに 関連する地方 公共団体や医 療機関等との 協働実績内容			
受講者	所 属		
	役 職 名		
	ふりがな		
	氏 名		
	年 齢 (入寮時の年齢)	歳	
	性 別	男 ・ 女	
<p>上記のとおり、研修の受講を申し込みます。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>※団体の長の職氏名(市区町村長・市区町村議会議長・NPO代表等)</p> <p>全国市町村国際文化研修所学長 あて 公印省略可</p>			

- 市区町村議会議員の方は、議事事務局を通じてお申し込みください。
- 「申込時アンケート」については、JIAMホームページ(<http://www.jiam.jp>)の「研修の事前課題等」より様式をダウンロードして回答の上、FAXまたはメールにより提出してください。「申込時アンケート」の回答のないお申込は、無効となりますので、ご注意ください。
- この申込書でご提供いただいた個人情報、今回の研修事務にのみ使用しますのでご了承下さい。
- なお、集約した統計データ等は、機関誌などの発行物に掲載することがあります。

全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部 FAX **077-578-5906**